

「解答例」

選抜区分	2020年度 (選抜区分：推薦入試) 文学部 比較文化学科 (科目名：小論文)
問題I (標準的な解答例)	
問1 1865年までは、アメリカの一部の地域において奴隸は所有物であった。人々はアフリカの故郷から連れてこられ、奴隸として売買され、仕事をすることを強制されていた。そのような奴隸の扱われ方が、現在の動物の扱われ方と類似しているという主張の根拠となっていることを示すために、19世紀アメリカへの言及がなされている。(149字)	
問2 野生のイルカは一日におよそ100キロ泳ぐが、人間によって捕獲された後は、家族や自然な習慣から切り離されてしまい、イルカショーでの演技を強いられて、小さなプールの中でしか泳げなくなる。また、動物の権利の獲得を目指している活動家は、奴隸が食物を得るために働くように、捕獲されたイルカは食べるため演技を行っていると言っている。(159字)	
問3 象は自分の家族の一員が死んだ場所に戻って、その骨に触れ、イルカは傷ついた人間を助け、チンパンジーはひどい取り扱いを受けた時に抗議を行い、他の動物も親切心があり感受性の高い人間が行うのと同じように行動することを明らかにする研究。(115字)	
問4 1999年にニュージーランドの政府は基本的な権利を大型の類人猿に与え、大型の類人猿を傷つける可能性のある調査や検査はすべて禁止された。EUは、化粧品の安全性を検査するために、猫、うさぎ、その他の動物を傷つけたり、殺したりすることを禁じた。アルゼンチンは最近、動物の権利の獲得を目指す活動家が、知的なオランウータンは小さなオリの外で過ごす権利があると主張した後、それを動物園から解放することを決めた。(195字)	
問5は出題の意図(評価のポイント)を参照	
問題II (標準的な解答例)	
問1 <u>イリュージョンとは、客観的な現実そのものでも、根拠のない想像に基づくものでもなく、我々が知覚できた現実をもとに、何らかの理由や一定の論理によって意味を与えられ、再構築された世界認識のことである。</u> 古典に書かれたことは客観的事実でなくとも、そこには多様なイリュージョンが表現されており、 <u>その時どきの人びとがどのようなイリュージョンを持ち、それに基づいてどのような世界を構築していたか</u> を示すものであるから。また、古典の中には未来に人間が抱くイリュージョンと本質的に同じものがすでに存在するかもしれない、 <u>古典が未来の人間が持つかもしれないイリュージョンの本質を先取りする可能性がある</u> から。(289字)	
問2は出題の意図(評価のポイント)を参照	